

フィンランド製アレルギーフリーチョコレート 仙台へ上陸

アレルギー食品の販売・カフェ運営を行うヘルシーハット(本社:仙台市宮城野区小田原1丁目4-26小田原45ビル 1F)が、牛乳や大豆にアレルギーを持つ方でも食べられるフィンランド製チョコレートを初輸入し、店頭販売を開始いたしました。

店頭に並ぶのは、Dammenberg チョコレート全6種(製造: Gredon Invest【グレドン インベスト】Oy 社。本社:Lempäälä【レンパーラ】市)。取締役社長の三田 久美氏は、以前から牛乳・ナッツ・大豆アレルギーの方でも美味しく食べられるチョコを提供したいという思いで商品を探しており、両社の出会いから販売締結、初回オーダー納品までを、仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクトを推進する(公財)仙台市産業振興事業団でご支援いたしました。



今後、通販でも販売を予定していますが、店頭では試食も可能です。



ヘルシーハット店舗正面(上)と店内に並ぶアレルギーフリーチョコレート(左)

<補足事項>

○経緯

Gredon Invest 社は、機能性食品や健康増進食品の開発も進む福祉先進国フィンランドの会社です。

EU で初めてアレルギーフリーチョコレートの製造・販売を開始した会社として、国内外へ展開を進める中、仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクトを推進する(公財)仙台市産業振興事業団に対し、販売パートナー紹介の要請がありました。

要請を受けた産業振興事業団が、仙台でアレルギーフリー食品の販売を行う有限会社ヘルシーハットに同社製品を持参して紹介したところ、取締役社長の三田 久美氏が、高品質な原料使用している点や味の良さを高く評価し、交渉が開始しました。三田氏によると、これまでも原材料表示に牛乳を使用していないチョコレートを食べるとアレルギー症状を呈する事故は何回も起きていて、その原因は製造ライン上の混入によることがほとんどだそうです。日本国内には、牛乳やナッツ、大豆などの混入の心配のない、いわゆるアレルギーフリーのチョコレートがほとんどなく、同社では以前から、食物アレルギーを持つ方に食べて頂けるようなチョコレートを探していたそうです。

しかしながら、アレルギー患者にとっては、万が一食材の混入があると死亡事故に繋がる危険性があるため、三田氏は、販売契約締結に先立ち、産業振興事業団の職員同行のもと現地に社員を派遣し、生産管理体制を視察、品質を確認していました。

○仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクト

仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクトは、フィンランドの国家プロジェクトと仙台の国際共同プロジェクトです。仙台市青葉区水の森に平成17年3月にオープンした仙台フィンランド健康福祉センターを拠点に、高齢者の自立した生活を実現するために、Wellbeing 分野におけるフィンランドと日本の企業・大学が行うサービス・機器の開発支援を行っています。

○問い合わせ先 仙台フィンランド健康福祉センター「研究開発館」担当: 吉村・畠山
電話: 022-303-2666 FAX: 022-303-2667
e-mail: rdunit@sendai.fwbc.jp URL: <http://sendai.fwbc.jp/>

